

目的を果たすため。このゲームには
巧抄なしかけが施^{ほど}こされている。

ゲームの参加者（人間）は、自分が創造できる
ということを完全に忘れる。目に見えない存在
があとおししていることもわからなくなっている。

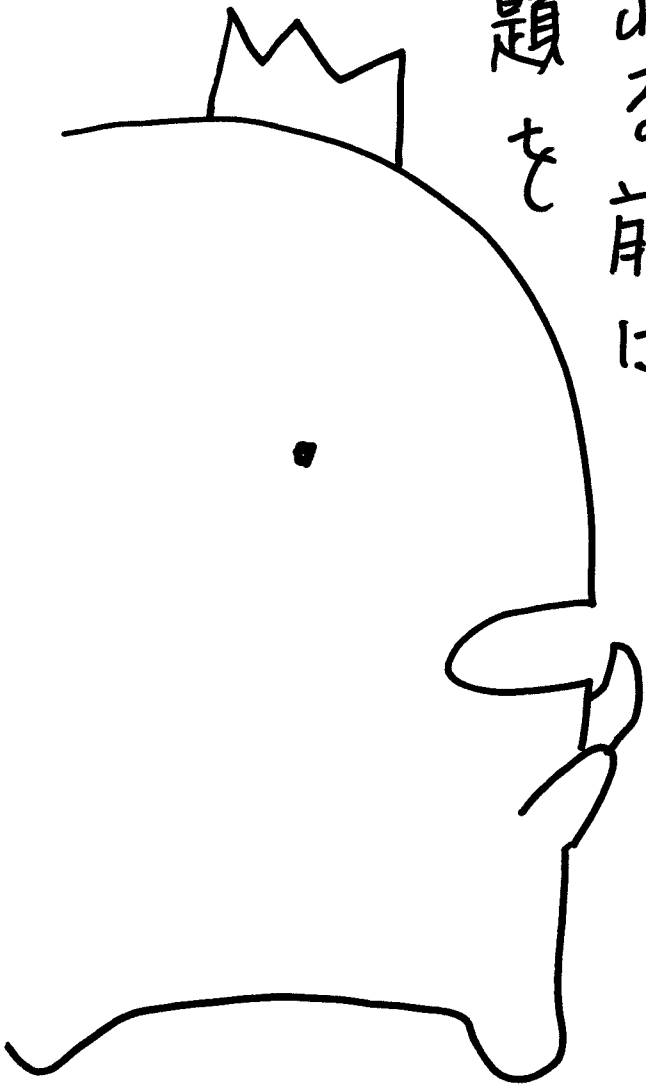
自分が生まれる前に

しかけた問題を

クリアしながら

う自分に気が

づく旅だ。



無限が本当の自分であって

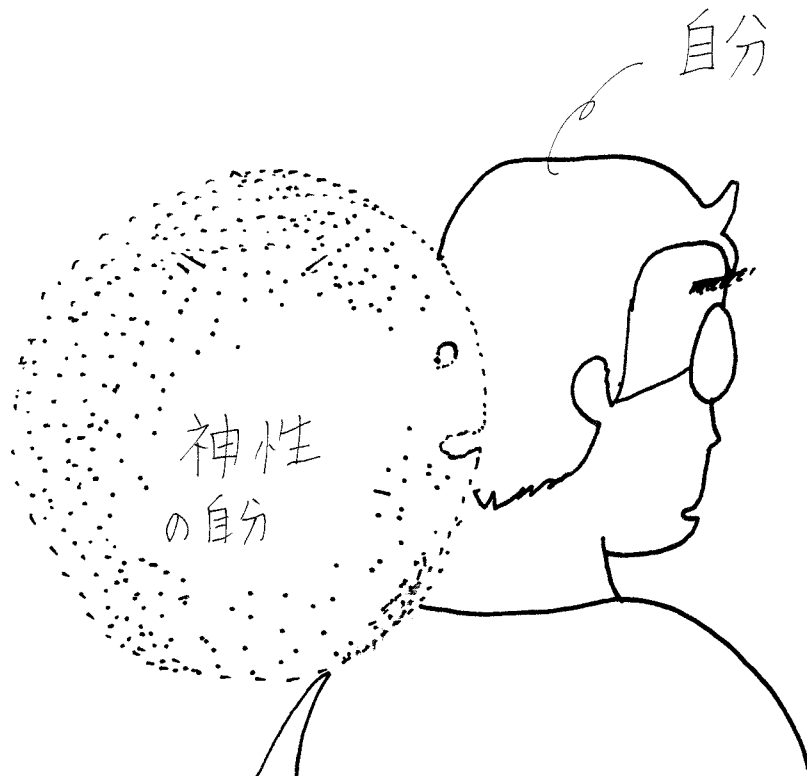
無限のなかまの有限として今



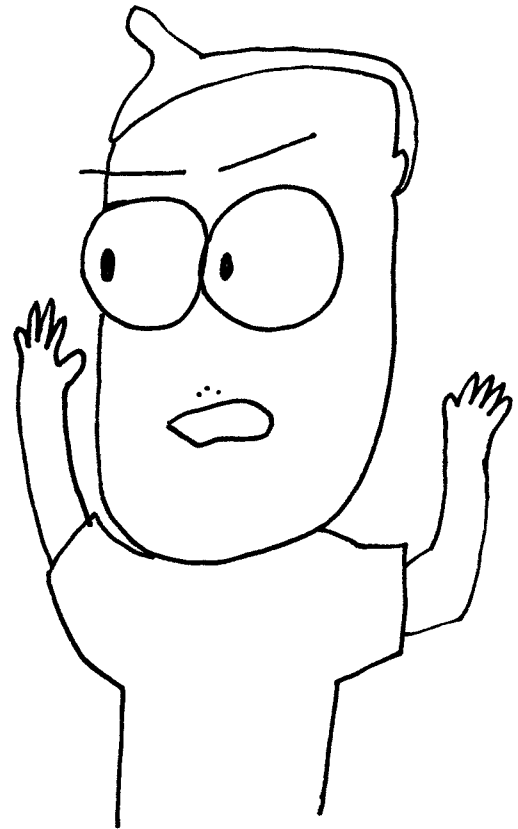
自分が生命体

(一人の人間)として

あらわれている。



ほんの一瞬でも
本当の自分（神性）
の視点から自分の
ことを見ることで
さすれば、あなたは真
の自分の姿を思い
出すでしょう。



人生はゲームだ。どのようにプレイしようかとハッピーエンドになる。正確に言えば「エンド」はない。ハッピーエンドレスだ。

この人生のゲームは、^私私とは誰か
を知ることが目的の一つとなっている。



自分が現実を創造する力を
持っている^と知り、その力を現実^に落と
しこむことがもう一つの目的である。